

検査孔付ねじボールガス栓 取扱説明書

消費者のみなさまへ



GK1-T型

株式会社 オンダ製作所

URL <https://www.onda.co.jp/>

●営業本部 〒501-3263  
岐阜県関市広見851番地の3  
TEL (0575)24-8585 (代)

商品の技術的なお問合せ専用回線です。  
(ご注文は営業窓口へお願いいたします。)  
お客様相談窓口  
☎0120-12-8585  
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

連絡先

販売事業者名	
住所	
連絡先	

1

材質:紙

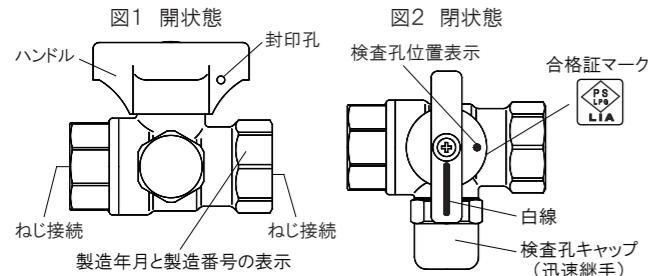
2. 製品説明

- この製品は、LPガス用検査孔付ねじボールガス栓(以下、ガス栓という)です。主に圧力調整器の出口、ガスメータの入口、及び配管の分岐部分等に設置し、ハンドルの開閉によりLPガスの供給と停止を行う事を目的としています。
- このガス栓は、端末ガス栓ではありませんので、燃焼器具と接続されていないことを確認してください。
- このガス栓は、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法」(以下、液化石油ガス法という。)に基づき、一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会の適合性検査に合格した製品です。  
この合格証マークを確認してください。



適合性検査合格証

各部の名称



製造年月と製造番号の表示(全体をロット番号とも言う)  
16 . 02 01 Δ LPG  
製造年 製造月 ロット番号 製造事業者の略称 ガスの種類

図1 開状態:ハンドルとガス栓が同一方向になる場合は「全開」状態。  
図2 閉状態:ハンドルとガス栓が交差する場合は「全閉」状態。  
※開閉操作の方法は、開から時計回りに90度あるいは、反時計回りに90度のハンドル操作で閉状態となります。  
※ハンドルは取外して使用しないでください。

3

消費者のみなさまへ

はじめに

このたびは、株式会社オンダ製作所のLPガス用検査孔付ねじボールガス栓をお買い上げ頂きありがとうございます。  
この取扱説明書は、LPガスをご使用になるみなさまを対象にLPガス用検査孔付ねじボールガス栓の取扱いについて、「安全のための注意」、「製品説明」、「安全にご使用いただくために」、の順に作成してあります。  
LPガスを安全・快適にご使用いただくため、この取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

1. 安全のための注意

この取扱説明書では、記述の説明文の前に △ や ⊘、❗ が付てありますが、それぞれの表示は以下の内容を表現したものです。

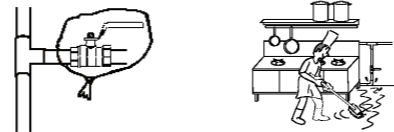
表示	危害、損害の程度
△ 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される。
△ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の発生が想定される。
△ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される。

⊘ : 禁止	❗ : 必ずおこなう
--------	------------

2

3. 安全にご使用いただくために

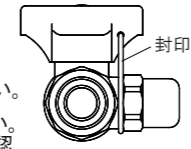
- △ 危険
- ⊘ このガス栓は、LPガス専用です。LPガス以外で使用すると、部品の損傷により機能が損なわれるおそれがありますので使用しないでください。
  - ⊘ このガス栓は、液化石油ガス法で特定液化石油ガス器具に指定(適合性検査)され工場で精密に組み付けられたものです。分解・改造はしないでください。
  - ⊘ このガス栓の取付・取外しは行わないでください。取付・取外しが必要な場合は、LPガス販売業者に連絡してください。(取付・取外しができるのは、LPガス設備士の有資格者のみです。)
  - ⊘ このガス栓の検査孔は配管内の検査用のためガスコンロ等には使用しないでください。
- △ 警告
- ⊘ 物を落としたり、衝撃を与えないでください。
  - ❗ ガス漏れ等異常を発見されたときは、ガスの使用を中止し、LPガス販売業者へただちに連絡してください。その際、ドアや窓を開けて換気し、ガス栓を「全閉」にしてください。
- △ 注意
- ❗ このガス栓のハンドルは「全開」、「全閉」でご使用ください。
  - ❗ このガス栓は、開閉操作が滑らかでない場合は、ガス漏れの原因になりますので、LPガス販売業者に連絡してください。この場合、工具等で無理に回さないでください。
  - ⊘ このガス栓に水をかける行為、カビ取り剤等の有害な薬剤をかける行為は絶対にしないでください。腐食により耐久性の劣化、性能低下が起るおそれがあります。
  - ❗ このガス栓に水のかかるおそれのある場合は、ポリ袋等で覆い、水がかからないようにしてください。



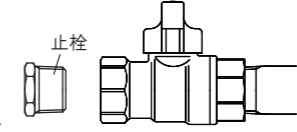
4

- ⊘ 不用意なガス栓のつまみの開閉動作をさせるため付近には物を置かないでください。

- ❗ このガス栓の検査孔キャップは確実に締付けておいてください。
- ❗ このガス栓を長期間使用しないときはハンドルを「全閉」にして、封印孔を利用して固定してください。
- ❗ 封印されているガス栓は封印を外さないでください。ガスを使用される際にはガス漏れ及び安全の確認をして封印を外してください。



- ❗ 出口側が接続されていないガス栓には、LPガス販売業者に連絡して必ず金属製の止め栓を施すとともにハンドルを閉にして封印してください。



- ❗ 自然災害(地震、台風、水害、塩害等)に被災したガス栓は衝撃、冠水、腐食等を受けガス漏れ等を引き起こすことが考えられますので交換してください。交換はLPガス販売業者に連絡してください。

- ❗ この製品の老朽化の目安として交換期限は製造後10年以内です。交換期限を過ぎている場合は、ガス栓が老朽化により機能が低下していることが考えられますのでLPガス販売業者に連絡してください。又、交換期限内であっても性能等に異常が生じた場合は、LPガス販売業者に連絡してください。製品保証につきましては、製品に同梱しています「ガス栓保証書」をご覧ください。また、お手元に保証書がないときは、LPガス販売業者に連絡してください。

5

検査孔付ねじボールガス栓 取扱説明書

LPガス販売業者・LPガス設備士のみなさまへ



GK1-T型

株式会社 オンダ製作所

URL https://www.onda.co.jp/

●営業本部 〒501-3263

岐阜県関市広見851番地の3

TEL (0575)24-8585 (代)

商品の技術的なお問合せ専用回線です。  
(ご注文は営業窓口へお願いいたします。)  
お客様相談窓口  
☎0120-12-8585  
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

LPガス販売業者  
LPガス設備士

のみなさまへ

はじめに

このたびは、株式会社オンダ製作所のLPガス用検査孔付ねじボールガス栓をお買い上げ頂きありがとうございます。  
この取扱説明書は、主としてLPガス販売業者・LPガス設備士の方を対象に、LPガス用検査孔付ねじボールガス栓の取扱いについて、「製品説明」、「使用方法」、「安全のために」、「設置工事に関する注意事項」、「維持管理に関する注意事項・周知事項」そして「製品保証」の順に作成しております。  
消費者のみなさまにLPガスを安全・快適にご使用いただくため、法令を遵守し、この取扱説明書をよく読んでLPガス供給設備及び消費設備の正しい設置工事をお願い致します。

なお、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」(以下、液化石油ガス法という)、同法施行規則、告示並びに例示基準、その他高圧ガス保安協会が発行・編纂する「LPガス設備設置基準及び取扱要領(青本)」・「液化石油ガス設備 施工マニュアル」等の関係基準は工事施工の基本となりますので遵守をお願い致します。

この取扱説明書では、記述の説明文の前に △ や ⊙、❗ が付してありますが、それぞれの表示は以下の内容を表現したものです。

表示	危害、損害の程度
△ 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される。
△ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の発生が想定される。
△ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される。

⊙ : 禁止

❗ : 必ずおこなう

お願い

製品には「保証書」と「消費者のみなさまへの取扱説明書」を同梱しておりますのでご確認ください。

なお、「消費者のみなさまへの取扱説明書」には消費者に説明する内容が記載されていますので、設置後には必ず取扱い方法を説明し、連絡先等を記入して、「保証書」と一緒に消費者のみなさまにお渡ください。

1. 製品説明

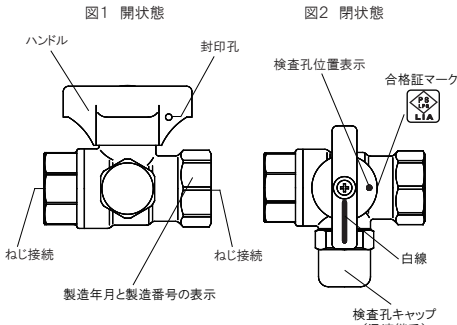
- この製品は、LPガス用の検査孔付ねじボールガス栓(以下、ガス栓という)です。主に調整器の出口、ガスメータの入口、配管用フレキ管の入口及び配管の分岐部分等に使用するものです。また、この製品は、供給・閉塞圧力、気密試験及び漏えい検査の確認ができるガス栓です。
- このガス栓は、燃焼器具等と接続できる端末ガス栓ではありませんのでご確認ください。
- このガス栓は、液化石油ガス法により特定液化石油ガス器具として指定され、一般財団法人日本エルピガス機器検査協会の適合性検査に合格した製品です。  
この合格証マークを確認してください。  
(PS-LPGマークが無いものは取付できません。)



製品仕様

項目	型式	GK1-T15M
使用ガス		LPガス
出入口接続		Rc1/2
使用圧力範囲		2.3 ~ 3.3kPa
最大消費流量の目安		約126kw (9.0kg/h)
備考		・開閉操作は「開」から時計回りに90度あるいは反時計回りに90度のハンドル操作で「閉」になります。 ・封印する場合は、ハンドルを「閉」にして封印孔を利用してください。

各部の名称



製造年月と製造番号の表示(全体をロット番号とも言う)  
16.02 01 △ LPG  
製造年 製造月 ロット番号 製造事業者の略称 ガスの種類

図1 開状態: ハンドルとガス栓が同一方向になる場合は「全開」状態。  
図2 閉状態: ハンドルとガス栓が交差する場合は「全閉」状態。  
※開閉操作の方法は、開から時計回りに90度あるいは、反時計回りに90度のハンドル操作で閉状態になります。  
※ハンドルは取外して使用しないでください。

2. 使用方法

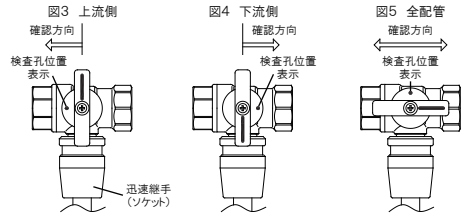
検査孔の使用方法

供給・閉塞圧力の確認、気密試験等は、下図のハンドル(検査孔位置表示)を操作して行ってください。

図3の状態では、迅速継手(ソケット)を差し込み圧力計等を接続した上で、不活性ガスの圧力またはLPガス圧(気密試験に限る)を加えれば、ガス栓より上流側の気密試験ができます。また、調整器の閉塞圧力も確認できます。

図4の状態では、迅速継手(ソケット)を差し込み圧力計等を接続した上で、不活性ガスの圧力を加えれば、ガス栓と端末ガス栓の間の気密試験ができます。

図5の状態では、迅速継手(ソケット)を差し込み圧力計等を接続した上で、燃焼器具でガスを燃焼させれば、その時の供給・全配管圧力の確認ができます。



※検査孔キャップを外して迅速継手(ソケット)を確実に差し込んでください。  
※検査孔使用後は、検査孔キャップを確実に締め付けてください。

3. 安全のために

△ 危険

- このガス栓は、LPガス専用です。LPガス以外で使用すると、機能を損なうことにより重大事故になるおそれがあります。そのためLPガス以外には使用しないでください。
- このガス栓は、分解・改造をされずとガス漏れ等の事故になるおそれがありますので、分解・改造をしないでください。

- このガス栓は、水がかかりやすい場所に設置することはできるだけ避けてください。
- このガス栓に直接、水を行ける行為、洗剤や薬品等をかける行為は行わないでください。
- このガス栓に物が落下及び衝撃の加わるおそれのある場所へは設置しないでください。
- このガス栓を燃焼器具(ガスこんろ等)の炎を直接受ける場所、輻射熱を受ける場所への設置は避けてください。
- このガス栓を長期間使用しない場合、封印孔を利用してハンドルを「全閉」にしてハンドルを固定してください。
- このガス栓を配管に取り付けるときには、ガス漏れ等の発生を防ぐため、ねじ部の切粉、切削油、切削液、ゴミ等の異物を完全に除去し、シール剤がガス栓内に入らないようにしてください。
- ねじ接続には、接続するRねじ側の先端2山を残し全周に前LPガス性の不乾性または半乾性シール剤を使用してください。
- シールテープは、切れ端がガス栓内へ侵入する恐れがあるので、使用しないでください。

- シールテープは使用しない このねじを締める場合 このねじを締める場合
- このガス栓の歪み等によるガス漏れを防止するため、取り付けるときは必ずねじ接続側八角部の二面にスパナを正しく掛け、過剰締め付けとならないようねじ込んでください。
- 配管用バイブレンチをスパナの代わりに使用しないでください。
- 推奨締め付けトルク (N・m) ねじサイズ 1/2 2.5~3.5
- ガス栓に左回りの負荷を掛けると、右図のA部が緩み、ガス漏れの原因となりますので、スパナを正しく掛けて設置してください。
- 積雪等の影響を受けにくい場所に設置してください。

5. 維持管理に関する注意事項・周知事項

△ 警告

- 法定点検・調査時にはガス漏れの他、ハンドルの開閉操作性についても確認し、異常があれば新品と交換してください。

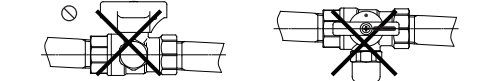
△ 注意

- このガス栓を長期間保管する場合は湿気、ほこり等の影響をうけない場所に保管してください。
- この製品の老朽化の目安として交換期限は製造後10年以内です。又、交換期限内でも性能等に異常が生じたときは新品と交換してください。

4. 設置工事に関する注意事項

△ 警告

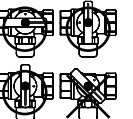
- このガス栓を取り付ける場合、LPガス設備士自らが施工してください。
- このガス栓は、ハンドルの開閉操作が容易かつ法定点検・調査がしやすい場所に取付けてください。
- このガス栓は、調整器の出口、ガスメータの入口、配管用フレキ管の入口及び配管の分岐部分等に使用するよう設計・製作されたガス栓です。燃焼器具の近郊に設置する可とう管ガス栓の代用として使用しないでください。
- このガス栓は、埋設用として設計・製作されていませんので、埋設設置はしないでください。
- このガス栓は、冠水のおそれのある場所には設置しないでください。
- このガス栓の軸方向に曲げ等の無理な力が加わると、ガス漏れの原因となりますので正しく設置してください。



- このガス栓を設置する前に落下等の衝撃を与えた場合は使用しないでください。
- 有害なガス(アンモニア・亜硫酸ガス等)の影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。
- 設置完了後には気密試験等の法定検査を実施し、ガス栓のハンドルが正常に作動することを確認してください。

△ 注意

- このガス栓のハンドルは「全開」、「全閉」でご使用ください。
- このガス栓は、開閉操作が滑らかでないものは使用しないでください。



△ 注意

- 使用されていないガス栓は閉にすると同時に封印孔等を利用してハンドルを固定してください。
- 出口側の配管が接続されていないガス栓には、必ず金属製の止め栓を施してください。
- ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆等の発生を防止するために良く拭き取ってください。
- このガス栓の検査孔を使用しないときは、必ず検査孔キャップを締め付けておいてください。
- このガス栓を設置使用後に取外した場合は再使用しないでください。ガス栓の使用部品には、ゴム、樹脂部材を使用しているため、一度使用したガス栓を空気中に放置すると初期の性能(気密性)が維持されない場合があり、ガス漏れにつながる可能性があります。
- 地震等により被災したガス栓は、強い衝撃を受け破損及びガス漏れ等が発生することがありますので新品と交換するよう消費者のみなさまに周知してください。
- 風水害により被災したガス栓は強い衝撃及び冠水・水分浸入等により腐食で機能が損なわれていると考えられますので新品とするよう消費者のみなさまに周知してください。

5. 製品保証

①保証期間

この製品に万が一製造起因する不具合が発生した場合、製造後1年以内の期間に限り、無償修理または新品と交換致します。1年以上経過した製品は、有償修理、または有償交換となります。

②交換期限

この製品の交換期限は製造後10年以内です。又、交換期限内でも性能等に異常が生じたときは新品と交換してください。

③免責

- 次の場合、保証期間内であっても有償修理、または有償交換となります。
- 1) 出荷の機構を変更、または分解・改造した場合。
  - 2) 誤った使用方法や取扱い上の不注意による場合。
  - 3) 風水害、地震、雷などの天災ならびに火災、公害(特殊環境)、塩害、火山ガス害等の不可抗力による場合。
  - 4) その他製造者の責任と認められない場合。